



For
Parents
保護者の皆さまへ

ネット 安全教室

～お子さまが安全にインターネットを利用するために～



 **NTT東日本**



ネット安全教室とは？

NTT東日本の社員が講師となり、授業を行います。対象は小学3年生～中学3年生。授業を通じてパソコンやタブレット、スマートフォンなどを使用するお子さま自身が、トラブルを未然に防ぐ判断力を養います。

どんな内容を教えている？

授業では、インターネットの利便性とリスクについて学習します。例えば「インターネットでのコミュニケーション」「個人情報意識した写真投稿のポイント」「トラブル発生時の対処法」「ネット依存への注意喚起」などについて、イラストやアニメーションを用いて解説。これらの内容を自分事としてとらえられるよう、リスクの背景や原因、具体的な対策と心構えを伝えます。



受け手のことを考えた
コミュニケーション



個人情報につながる
写真投稿に注意！



困ったときは
大人に相談！



ネットのやりすぎは
病気かも!?

CHECK!

お子さまにこれらの様子が見られたら、「ネット依存」の傾向があるかも!?

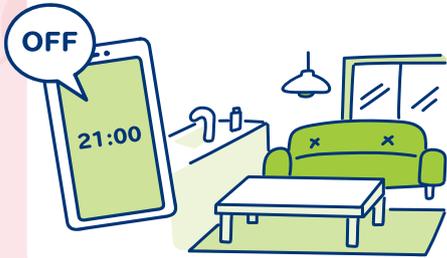
- ネットをしている時間が長く、学校の成績や学業に支障が出ている
- 夜遅くまでのネット利用により、睡眠時間が少なくなっている
- SNSやメールのチェックを何よりも優先している
- 外出などをするよりも、ネット利用をするを選ぶことが多い
- ネットをしていないと憂うつになったり、イライラしたりすることがある
- ネットをしていた時間の長さを隠そうとする

お子さまが「ネット依存」にならないためには
ご家庭での
ルール作りが大切!

お子さまが安全にインターネットを利用するための 家庭内ルールのポイント

POINT 1

利用する時間や場所を決める



利用時間が長すぎると、寝不足などにより健康に悪影響を及ぼします。「21時以降は電源を切る」「スマホを使うのはリビングだけ」といったルールを決めましょう。

POINT 2

やりとりしていい相手を決める



SNSやゲーム内チャットなどで、知らない人から声を掛けられることも。「知らない人とは連絡をとらない」「直接会わない」など、コミュニケーションをとる相手を決めておきましょう。

POINT 3

課金するときの流れを決める

ゲームなどでの課金に関するトラブルは多発しています。その中には、保護者が実際にお金を払うことを子どもが理解していない場合も。課金に関するルールを決めましょう。



POINT 4

ペナルティを決める

守られてこそそのルールです。「利用時間の短縮」「一定期間使用禁止」など、ルールを破ったときのペナルティを設定し、お子さま自身がルールを確認する習慣づけを行いましょう。



さまざまなツールやサービスも活用し さらなる安全をサポートしましょう！

フィルタリングサービス

不正サイト、暴力的表現・性表現を含むサイトなどを閲覧できないように制限するのが、「フィルタリングサービス」です。子どもの年齢などに応じて、閲覧できるレベルなどを設定しましょう。

ペアレンタルコントロール

保護者が子どものスマホやインターネットの利用状況を把握して、安全に管理するための仕組み。スマホのOSに組み込まれた時間管理機能や、アプリなどを活用しましょう。

セキュリティソフト・アプリ

セキュリティソフト・アプリは、ワンクリック詐欺などの原因となる不正メール・不正サイトのブロック、コンピュータウイルスの検知や排除を行います。積極的なインストールを推奨します。

課金機能の制限

「App Store」や「Google Play」などのアプリストアでは、アプリ内課金を無効にする設定が可能。スマホやゲーム機器の課金機能の設定を確認し、必要に応じて制限をしましょう。

パスワード情報の管理

パスワードを暗号化して一括管理する「パスワードマネージャー」といったツールも。予測されやすい文字列や使いまわしのチェックなどを通じ、子どもが使うパスワードを安全に管理できます。

SNSの公開範囲設定と保護機能

SNSには、情報公開の範囲やDMを送信できる相手の制限のほか、見たくない情報を見えなくするなど、プライバシーやセキュリティ保護のための機能があります。これらを有効に活用しましょう。

最新の情報収集や困ったときの 相談窓口・情報サイト

情報セキュリティ対策をしても、トラブルやサイバー犯罪などの被害に遭ってしまった場合は、警察や消費者ホットラインなどの窓口にご相談しましょう。

インターネット被害・トラブルに遭ったときはネット被害相談窓口

警察庁 インターネット安全・安心相談

インターネット上のトラブル事例ごとの相談先、対策などを紹介しています。

警察相談専用電話 #9110

犯罪には至っていないものの、ストーカーや悪質商法などで警察に相談したいことがあるときの相談電話。

電話：#9110

消費者庁 消費者ホットライン

各地の消費生活センター、消費生活相談窓口を案内。高額請求やオンラインゲームでのトラブルなど、消費生活全般に関する苦情や問い合わせを受け付けます。

電話：188

都道府県警察本部 サイバー犯罪相談窓口一覧

各都道府県警察に設置されているサイバー犯罪の相談窓口一覧（一部は犯罪被害全般の相談窓口）。

法務省 人権相談 子どもの人権110番

インターネット上の人権侵害のほか、いじめなど子どもの人権問題などを相談する窓口。

電話：0120-007-110

子どものネット・スマホのトラブル相談「こたエール」(東京都)

インターネットやスマホのトラブルに遭った東京都在住・在学・在勤の方のための相談窓口。

電話：0120-1-78302

最新のサイバー犯罪や防犯対策を知りたいときに役立つ情報サイト

独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)

「情報セキュリティ安心相談窓口」

コンピュータウイルスや不正アクセスなどの、情報セキュリティに関する技術的な相談に対して、アドバイスを提供する窓口。

総務省「#NoHeartNoSNS」

一般社団法人ソーシャルメディア利用環境整備機構及び総務省、法務省などが共同で開設した、SNS利用で悩む人に役立ててもらおうサイト。

内閣府「ネットの危険から子供を守るために」

青少年が安全・安心なインターネット利用をするために必要な情報、保護者に取り組んでほしいことなどをまとめたサイト。

トレンドマイクロ「is702」

セキュリティソフトメーカーのトレンドマイクロが提供する、インターネットを安全に楽しむためのセキュリティ情報サイト。

総務省「インターネットトラブル事例集」

学校の教職員が情報モラル教育を行うための教材で、最新のインターネットトラブル事例ごとに具体的な内容や予防対策を紹介しています。

総務省「国民のための情報セキュリティサイト」

情報セキュリティの基礎知識や関連法案、関連技術、用語集、具体的な対策など情報セキュリティがわかるサイト。

※掲載内容は2022年3月時点の情報です

危険や心配も少なくありませんが
インターネットは本来、私たちの暮らしを豊かにするものです。
保護者の皆さまが、お子さまと会話を交わしながら
インターネットの危険性や安全な利用についてともに考え
学んでいただければ幸いです。

